

# 第20回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2018年度)

## 第13講座 「県内社会見学」

日時 2018年11月10日(土) 9:00(名細市民センター出発)  
会場 武蔵豊岡教会～黒須銀行～石川組製糸西洋館～三芳町歴史資料館～三富川越いも生産農家  
幹事 戸田邦彦さん  
出席者 南、戸田、弓野、青山、上野、斉藤、吉田、辻、御菩薩木、加藤政、佐藤、永山、富野、大島、江田、鈴木、新井、加藤健、宮崎、神谷、仁科、石原  
(22名)

今年度開講講座「女工“愛”史」の現地視察です。キリスト教の洗礼を受けた石川和助が教会を設立し、博愛精神で女工を雇用し迎賓館も造った。茶業商の繁田満義は道徳を規範とした黒須銀行を設立。頭取には後に霞ヶ関CC創設した発智庄平がなり、株主には石川組もなっている。西洋館には本店製糸工場を復元する模型があり、当時の様子を知ることができた。





# 第20回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2018年度)

## 第13講座 「県内社会見学」



三芳町立歴史民俗資料館では、三富(さんどめ)開拓の歴史、さつま芋の資料を見ました。1694年柳沢吉保によって新田開発が行われ、1751年さつま芋の生産開始、1793年江戸の焼き芋人気により発展。その後、偶然発見されたさつま芋の品種「紅赤」により川越いもの地位を築いた。三芳町川越いも振興会副会長 早川忠男さんを訪ねて畑を案内して貰いました。

